



(一社)那覇青年会議所 大城 佑斗 理事長

おおしろ・ゆうと 1987年生まれ。大手人材紹介会社で新規部署立ち上げを経験し、個人年間表彰受賞。M&Aにより沖縄に。沖縄、北海道、東京で会社経営。2017年那覇JCI入会。24年に62代理事長就任。

団体の活動内容について教えてください。
「修練」「奉仕」「友情」の三つの信条のもと、より良い社会づくりを目指す。地域に対する支援や行政改革などの社会的課題に積極的に取り組む20歳から40歳までの青年経済人が集まる団体です。青年会議所(Junior Chamber)JCIと呼ばれ、那覇JCIは、1959年6月20日に創立されました。県内には那覇JCIを含め10の青年会議所があり、離島も含め各地域ごとに抱える課題、未来を豊かにする貢献運動を行なっております。
また、全世界約120カ国、国内約700カ所もの青年会議所ネットワークも有しているため、全国各地の青年会議所と連携し、さまざまな活動を開

開しています。
2023年を振り返り、地域の持つ可能性、住み暮らす人々とのつながりの大切さを改めて感じた1年でした。
地域の企業と有志の協力によりま

0を超える支援団体が掲載されています。
24年の取り組みについて。
観光産業・情報通信関連産業をリードする産業に位置付けている沖縄県は、出生率や開業率が全国トップクラスです。
な職場体験学習の開催を予定しています。
世界経済のグローバル化の中、経済は海外へマーケットをシフトしています。国際会議観光都市である那覇市、そして沖縄県のさらなる経済の活性化

のためにも、思考力、実行力、表現力、語学力を向上させ、世界でも競争できる若い人材の確保、育成が求められています。そのために、海外へ挑戦できる子どもたちには世界と関わる機会を提供し、リーダーシップの取れる人材を育むきっかけを提供してまい

ります。
25年には全国城下町シンポジウム沖縄大会が開かれます。
全国の城下町を持つ青年たちが一堂に会し、地域の持つ可能性を見いだすための機会の提供。そして、先人たちが受け継がれてきた意志や郷土を愛する思いを、次世代につなげていくため、1回、城下町を有する地で盛大に執り行われてきたのが「全国城下町シンポジウム」です。これまで42回開催されてきた大会が25年に沖縄の地で初めて開催されます。
26年には首里城正殿が再建予定であることから、行政機関、各関係団体と連携を図り25年大会が再建への機運を高め、未来への期待、地域の思いを一つにするきっかけとなれば幸いです。

持続可能な地域を創造

地域を想い、地域を豊かに

JCI Junior Chamber International Naha
一般社団法人 那覇青年会議所



会員募集中